

平成27年度

# 全国学力・学習状況調査の 結果について



あいさつの日時計



おもいやりの塔

海老名市立柏ヶ谷小学校

全国学力・学習状況調査について	P. 1
「国語に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 2
「算数に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 3
「理科に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 4
「児童質問紙の結果より」と「今後の具体的な取組」	P. 5
ご家庭で取り組んでいただきたいこと	P. 6
(資料) 学習・生活習慣と学力との関係	P. 7



# 全国学力・学習状況調査について

全国学力・学習状況調査は、平成19年度に始まった全国一斉の調査です。平成22～24年度は抽出調査(平成23年度は震災の関係で実施を中止)でしたが、平成25年度から再び全国すべての小中学校が対象となりました。

なお、今年度実施された「理科」については、3年に一度実施されるものです。

## ◆ 調査の目的

- (1) 児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## ◆ 調査の対象

国・公・私立学校の以下の学年、原則として全児童生徒

- ・ 小学校第6学年
- ・ 中学校第3学年

## ◆ 調査内容

### (1) 教科に関する調査

#### 【小学校】

- 国語A・算数A (主として「知識」に関する問題)
- 国語B・算数B (主として「活用」に関する問題)
- 理科 (主として「知識」「活用」に関する問題)

#### 【中学校】

- 国語A・数学A (主として「知識」に関する問題)
- 国語B・数学B (主として「活用」に関する問題)
- 理科 (主として「知識」「活用」に関する問題)

「主として『知識』に関する問題」とは？

これからの学習や生活をしていく上で、確実に身につけておかなければならない基礎的な力を調査する問題

「主として『活用』に関する問題」とは？

身につけた基礎的な力を生かして様々な問題を解決したり、工夫して生活したりする力を調査する問題

### (2) 児童生徒に対する質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問

### (3) 学校に対する質問紙調査

指導方法や取組、人的・物的な教育条件の整備の状況等

## ◆ 調査実施日

平成27年4月21日(火)



# 国語に関する調査結果

## 国語 A

(主として「知識」に関する問題)

### 《優れている所》

- 学年別漢字配当表に示されている基本的な漢字の読み取りは、ほぼ正確にできている。
- 説明文の書き方の工夫として、自分が伝えたいことを詳しく示すため、筆者が具体的な事例を取り上げて説明していることを読み取ることができている。

### 《努力を要する所》

- 漢字の書き取りについては、「シャワーを浴びる」など、日頃使う機会が少ないものは、習得率が低い。
- 文の中での主語と述語の関係、修飾と被修飾の関係を捉えて読んだり・書いたりすることに課題がある。主語が人物や動物ではないものになった場合や、修飾語が人物であった場合などに、正しく主語を指摘することが困難になる傾向にある。

## 国語 B

(主として「活用」に関する問題)

### 《優れている所》

- 記事の見出しや割りつけの仕方など、新聞の書き方については、理解できている。
- 説明文の中で大切なことが、どの部分に書かれているかを読み取ることができている。また、その要旨を、キーワードとなる語を用いて文章に書き表すことは、比較的理理解できている。

### 《努力を要する所》

- 決められた言葉を使う、字数を制限するなどの条件のもとで、自分の考えをまとめることに課題がある。
- 図やグラフなどを読み、自分の考えを伝えるために効果的に用いたり、文章と図やグラフなどを関連づけて、自分の考えを書いたりすることに課題がある。
- 登場人物の行動をもとにして、場面の移り変わりを捉えることに課題がある。

## 今後の具体的な取組

- 文章を読み取ったり、表現したりする時に、主語と述語、修飾と被修飾との関係を強く意識できるように指導していきます。
- 習得した漢字を読んだり書いたりする機会を多く設定して定着を図ります。
- 目的や相手を意識して自分の考えを書いたり、決められた条件で文章を書いたりする活動を続けていきます。さらに、自分の伝えたいことをよりわかりやすくするために、図やグラフなどを活用して表現する方法についても指導していきます。



# 算数に関する調査結果

## 算数 A

(主として「知識」に関する問題)

### 《優れている所》

- 繰り上がりのある2位数の加法の計算、異分母の分数の減法や除法の計算が正しくできる。
- 様々な種類のグラフに表されている事柄を読み取ることができ、目的に応じたグラフを選択することができる。

### 《努力を要する所》

- 6.  $79 - 0.8$  のように、末尾の位がそろっていない小数の計算に課題がある。
- 角度の問題で、 $180^\circ$  よりも大きな角のおよその大きさを、2直角、3直角をもとに捉えることが困難である。また、分度器を用いて、それらの角の大きさを正しく測ることに課題がある。

## 算数 B

(主として「活用」に関する問題)

### 《優れている所》

- 概数を理解し、比べたり計算したりすることができる。4つの数をそれぞれ四捨五入して概数にし、それらの数の和を式に表し、答えを正しく求めることができる。
- 平行四辺形の性質をもとに、平行四辺形を構成することができる辺の組み合わせを理解している。

### 《努力を要する所》

- 単位量当たりの大きさの問題で、示された情報から題意を捉え、比較量と割合から基準量を正しく求めることに課題がある。
- 三角形の合同条件や長方形の対角線と面積の関係など、図形についての知識をもとに答えを導き出し、さらにその根拠を説明することに課題がある。論述問題は無解答が目立った。

## 今後の具体的な取組

- 計算や測定などを行う際には、処理ができるようにするだけでなく、予めその結果を見積もり計算や測定を行い、結果を振り返って確かめるという一連の活動を意識して行えるように指導していきます。
- 単位量当たりの大きさなどについて、実生活における事象との関連を意識して、図や絵を活用した授業に取り組んでいきます。
- 図形の学習において、具体物の操作の時間を十分に確保することで、特徴や性質を想起させ問題解決ができるよう指導していきます。
- 自分の考えを自分の言葉で説明したり、書き表したりする学習を充実させ、論理的に表現する力が定着するように指導していきます。



## 理科に関する調査結果

### 《優れている所》

- 水蒸気は、水が気体になったものであることを理解できている。
- 月は1日のうち時刻によって形は変わらないが、位置は変わることを正しく理解していて、数時間後の夕方の月の位置を正しく選択することができている。
- 星座や雲の動きについて観察記録をもとに考え、その正しい動き方を選択することができている。
- 地面に打ち水をしたときの効果について、グラフをもとに地面の様子と気温の変化を関係づけて考えることについて理解できている。

### 《努力を要する所》

- 観察・実験等に使用する器具の名称や適切な操作技能に関する知識の定着に課題がある。特に、顕微鏡やメスシリンダーの名称を問う設問では、無解答が目立った。
- 振り子の運動の規則性を的確に捉えて、振り子時計の調整の仕方に適用することに課題がある。
- 月や星座などを観察した事実から考えて、方位を判断することに課題がある。
- これまでに学習した知識や生活での経験をもとに、多面的に考察する力が低い。また、実験の結果から言えることを科学的な言葉や概念を使ってまとめることに課題がある。

### 今後の具体的な取組

- 観察・実験器具の名称については確実に理解させ、器具の操作の意味やその扱い方について理解できるように指導していきます。
- 授業の中で仮説を立てたり、実験の結果から考察したりする活動では、一人ひとりが、図や言葉(科学的な用語も)を使って表現できるよう指導していきます。
- 日頃から、多様な経験をする場を設定するとともに、学習した内容と身の回りで見られる事物・現象について、結びつけて考えられるよう指導していきます。



# 児童質問紙の結果より

## 学習について

### 《よかった所》

#### ○読書活動の充実

読書が「好き、どちらかと言えば好き」と答えた児童の割合は83.4%と高く、また、普段の日の読書時間が1時間以上の児童の割合は32.1%で、どちらも全国平均を上回っている。

#### ○学校生活の充実

学級みんなで協力してやり遂げ、うれしかった経験をした児童の割合が86%と高く、学校生活の中で、達成感を味わうことができている。

### 《課題と思われる所》

#### ○国語学習の苦手意識

国語の勉強が「好き、どちらかと言えば好き」と答えた児童の割合が51.3%と低く、苦手意識を持っている児童が多いことが窺える。

#### ○表現力

- ・ 国語の授業で自分の考えの理由を明確にして書いたり、うまく伝えるように話の組み立てを工夫して話したりすることに課題がある。
- ・ 算数の問題で言葉や数、式を使って、わけや求め方を書くことをあきらめてしまう児童の割合が47.2%と高い。

## 生活について

### 《よかった所》

#### ○将来に関する意識

将来の夢や目標を持っていると答えた児童の割合は93.6%と高い。

#### ○家庭でのコミュニケーション

家の人と学校での出来事について話をしている児童の割合が高い。また、家の人も、学校の行事に参加している家庭が多く、学校行事に対する関心が高いといえる。

### 《課題と思われる所》

#### ○テレビやゲームの時間

1日あたりテレビ、ビデオ、DVDを2時間以上見ている児童が75.6%、4時間以上が41.0%である。また、1日あたりテレビゲームを2時間以上している児童は46.1%で4時間以上は20.5%である。どちらも全国平均を大幅に上回っている。

#### ○家庭での学習習慣

学校が休みの日の家庭学習で、1日の学習時間が1時間未満または全くしない児童の割合が62.8%と高く、家庭学習の時間が少ない。

## 今後の具体的な取組

#### ○引き続き読書活動の充実を図ります。

読書活動の取組を継続し、本を読むことが好きな児童の育成に努めます。

#### ○表現力を高めるための取組を授業の中で工夫していきます。

授業の中で、自分の考えをわかりやすく話したり、文章に書いたりする活動を多く取り入れ表現力を高めるための言語活動を充実させていきます。

#### ○基本的な生活習慣の定着に向け、家庭と連携して指導していきます。

規則正しい生活習慣の大切さや家庭での時間の使い方について、保護者への情報発信に努めるとともに、家庭学習の取組かたを家庭に知らせ、保護者と協力して児童の学習を支援します。



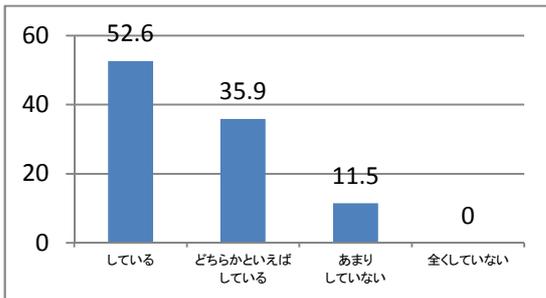
# ご家庭で取り組んでいただきたいこと

平成27年度全国学力・学習状況調査の結果の分析より、「ご家庭で取り組んでいただきたい6つの項目」をまとめました。できることから、ぜひ、始めてみてください。

## 1 規則正しい生活習慣を身につけましょう。

就寝時間、起床時間を決め、しっかりと朝食をとって学校に登校させてください。

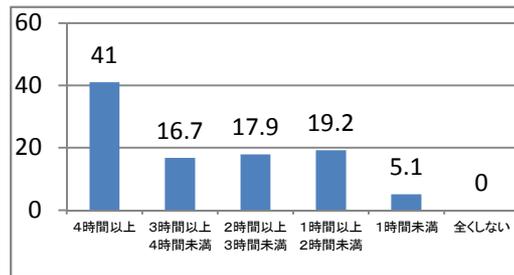
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。



## 2 テレビやビデオ、DVDなどは時間を決めて観ましょう。

長時間のテレビ視聴は目の健康を害します。時間を決めて観るようにしましょう。

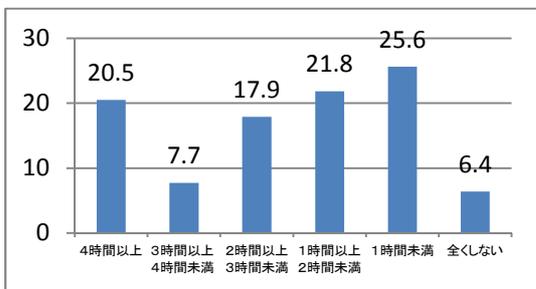
普段一日当たりどれくらいの時間テレビやビデオなどを観たり聞いたりしますか。



## 3 テレビゲームなどは時間を決めてやりましょう。

家庭内でよく話し合い、ゲームをする時間や約束を決め、守るようにさせてください。

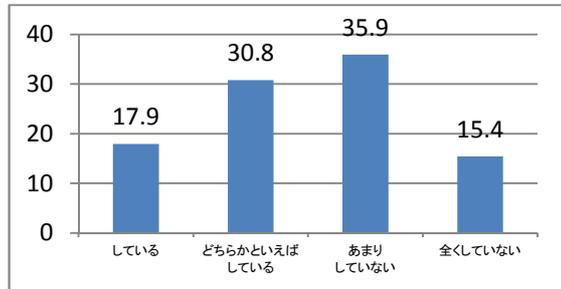
普段一日当たりどれくらいの時間テレビゲームなどをしますか。



## 4 自分で計画を立てて、家庭学習に取り組みましょう。

宿題だけでなく、予習、復習などお子さん自身が考えて取り組めるよう励ましてください。

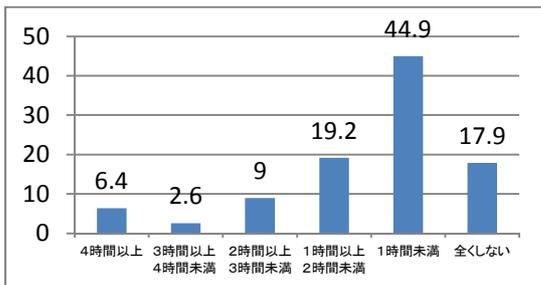
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。



## 5 学校が休みの日も、家庭学習の時間を決めて取り組みましょう。

家庭での勉強について、毎日取り組むようにお子さんと一緒に計画して取り組みましょう。

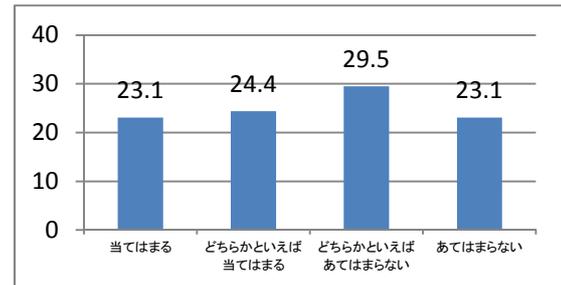
学校が休みの日に、普段一日当たりどれくらい勉強をしますか。(学習塾を含む)



## 6 地域の行事に参加しましょう。

地域の行事に親子で参加して、地域の一員としての意識を育てていきましょう。

今住んでいる地域の行事に参加していますか。



文部科学省が全国の児童生徒の調査結果を分析したところ、次のようなことがわかりました。海老名市全体の分析でもまったく同じ結果が出ています。

### 児童・生徒の学習・生活習慣と学力との関係

次のような児童・生徒ほど、教科の平均正答率が高い傾向にあります。  
(教科に関する調査、児童・生徒質問紙調査より)

#### 【教科への関心・意欲・態度】

- ・国語、算数、理科に対する関心・意欲・態度が高い

#### 【学校生活】

- ・学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある
- ・先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う

#### 【基本的生活習慣】

- ・朝食を毎日食べる
- ・毎日、同じくらいの時刻に寝る

#### 【社会に対する興味・関心】

- ・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある
- ・新聞を読んでいる
- ・テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る事に関心がある

#### 【家庭学習・読書】

- ・学校の授業時間以外での学習時間が長い
- ・自分で計画を立てて勉強をする
- ・学校の宿題、授業の予習・復習をする
- ・読書が好き、読書時間が長い、学校や地域の図書館に行く頻度が多い

#### 【家庭でのコミュニケーション】

- ・家の人と学校での出来事について話をする
- ・家の方は、授業参観や運動会などの学校行事に来る

#### 【自尊感情・規範意識】

- ・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- ・学校のきまり、規則を守っている
- ・人の気持ちが分かる人間になりたいと思う

#### 【メディアとの関係】

- ・携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間が短い



平成27年11月